
魔法が使えてよかったです

山田志歩

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法が使えてよかつた

【Zコード】

Z39120

【作者名】

山田志歩

【あらすじ】

ある日突然魔法が使えた。その、女の子は家族に、魔法で幸せにできるかな。1日しか、使えない魔法。最後の女の子のお願い事に注目してください。

ある日1日目

朝5時30分には目が覚めた土曜日たどりのぼり、もよこ早く田
が覚めた。「なんでだろ?」

1階の洗面所へと向かった。「あーあーもーと寝たかーたなー」「そ
うつぶやいた。

の、少女の名前リリアという。ほんと、せいかちなお子様。

「あーあーもしも魔法が使えたらなー」「リリアリリアリリリリ
お姫様になーれ」ただ、冗談で言つたつもりなのに……「わーホ
ントになつちゃつた！」「リリアリリアリリリリもとにもどれ」
・・・「すつすゞい私魔法が、使えるんだわ」あまりにも、興奮し

卷之三

「そりだ！ 魔法が、使えるならみんなに豪華な朝ごはんを用意しどう？」

「リリアリリアリリリリリみんなが喜ぶあせじはんでて」と「…」
・「やつた、後はみんなを起こすだけ。」「リリアリリアリリリリ
りみんな起きろ——」みんなが、起きてきた。

「おせみのココア」 「お父さんお母さんお姉ちゃんおせみの」 「リリアちゃんがにこねねびつしたの？」
「なんでもなこと」 みんなが食卓へ向かった。 「ねーねーここに」 お
いがするわよ。 「あつほんじだー」

「おいしー」「いつたいだれが、作ったの?」「わー」「うう」と、朝ごはんが食べ終えた。

リリアが願いを叶えてあげる

「今田、お田かたにござりつか」「やつたー」「おぬれをせ、アリス

「行きたい？」「子供達が、行きたいところでいいわ。」「じゃー遊園地行きたい。」「リリア、そんないくお金なんかないよ」「リリア、もつてるもん、た——くさんお金だせるよ」「うそだー」「じゃー、出してあげる。みんな見ててよ」「リリアリリアリリリリリ10万でてこい」・・・「うつ、うそだホントにでてきた。

「でしょ、じゃーいじり」「レッシィー」・・・・・「リコア、ホント助かった。」「遊んだ後、おいしいものを、食べて帰る?」「ヤツター」・・・・・

「ついたぞーーー」「たくさん遊ぶぞ」キヤーキヤーガヤガヤ楽し
い時間が、なくなつていいく。

「リリア達「帰るぞ」」「はーい」「今日は、楽しかったね」「うん、もーホント楽しかったたね。」

おいしかった。」

「最後の願い事」

トが欲しい

「お母さんは」「お母さんはね・・・有名ブランドの服が欲しい」「お姉ちゃんは」「私は、自分の部屋にパソコンが欲しい」

なが、欲しい物でてこい」

「リリアの願い事」

「私、願い事きめてなかつた。どうしようつ・・・・」「欲しいものないしなー」・・・「今日感じたことは

までも幸せになつまよつて・・・

ゲーランゲー

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3912o/>

魔法が使えてよかったです

2010年10月19日00時06分発行